

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（2020年8月31日設定）	
運用方針	<p>ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式に投資を行います。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p>	
主要運用対象	ベビーフンド	<p>ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の株式に直接投資することがあります。</p>
	マザーファンド	<p>わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）を主要投資対象とします。</p>
主な組入制限	ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ DCジャパンESG セレクト・リーダーズインデックス

第2期（決算日：2022年1月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ DCジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス」は、去る1月26日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	中 率	(配当込み) 期 騰 落				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2020年8月31日	10,000	—	—	2,535.10	—	—	—	—	1
1期(2021年1月26日)	11,708	0	17.1	2,971.63	17.2	96.2	2.7	1.2	1
2期(2022年1月26日)	12,372	0	5.7	3,143.10	5.8	97.4	1.0	1.6	101

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、業種内において相対的にESG（環境、社会、ガバナンス）評価が優れた企業で構成されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数は、親指数（MSCI ジャパンIMI トップ700指数：時価総額上位700銘柄）構成銘柄の中から、親指数における各業種分類の時価総額50%を目標に、ESG評価に優れた企業を選別して構築される指数です。この選別手法により、ESG評価の高い企業を選ぶことで発生しがちな業種の偏りが抑制されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2021年1月26日	円 11,708	% —	2,971.63	% —	% 96.2	% 2.7	% 1.2
1月末	11,465	△ 2.1	2,909.33	△ 2.1	96.1	2.6	1.3
2月末	11,736	0.2	2,975.90	0.1	96.2	2.5	1.2
3月末	12,352	5.5	3,130.42	5.3	95.7	2.7	1.3
4月末	11,923	1.8	3,022.29	1.7	96.0	2.7	1.3
5月末	12,152	3.8	3,081.77	3.7	96.6	1.6	1.9
6月末	12,277	4.9	3,115.19	4.8	96.6	1.5	1.9
7月末	12,026	2.7	3,052.59	2.7	96.6	1.4	1.9
8月末	12,482	6.6	3,167.48	6.6	96.8	1.4	1.8
9月末	13,052	11.5	3,313.57	11.5	96.9	1.3	1.7
10月末	12,992	11.0	3,299.76	11.0	95.8	2.5	1.7
11月末	12,540	7.1	3,186.60	7.2	95.9	2.2	1.7
12月末	13,019	11.2	3,307.38	11.3	97.6	1.1	1.7
(期 末) 2022年1月26日	12,372	5.7	3,143.10	5.8	97.4	1.0	1.6

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第2期：2021年1月27日～2022年1月26日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第2期首	11,708円
第2期末	12,372円
既払分配金	0円
騰落率	5.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.7%の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.8%）を0.1%下回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第2期：2021年1月27日～2022年1月26日

投資環境について

▶ 国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

期首から2021年9月中旬にかけては、衆議院早期解散報道で追加経済対策への期待が高まったことや新型コロナウイルスのワクチン接種普及による経済正常化への期待等により国内株式市況は上昇しました。

9月下旬から期末にかけては、中国恒大集団を巡る債務問題への懸念や米国長期金利上昇等を背景に国内株式市況は下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ DCジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

▶ ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

資産のほぼ全額を株式（先物・不動産投資信託証券（REIT）を含む）に投資しました。

株式ポートフォリオはベンチマークであるMSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ 三菱UFJ DCジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス

ベンチマークとの乖離は $\Delta 0.1\%$ 程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は $\Delta 0.2\%$ 程度でした。

マザーファンド保有による要因

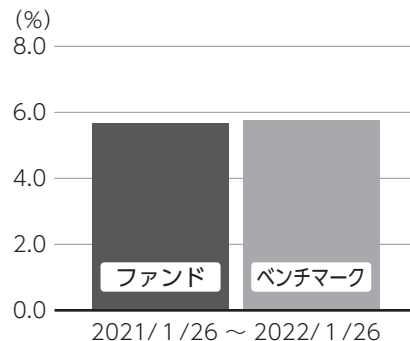
マザーファンド保有による影響は 0.1% 程度でした。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：銘柄選択要因によるものです。

主なマイナス要因：取引要因によるものです。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期
	2021年1月27日～2022年1月26日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	2,372

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ **三菱UFJ DCジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス**
マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ **ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド**
ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

2021年1月27日～2022年1月26日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	30	0.240	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(15)	(0.117)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(13)	(0.101)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	0	0.003	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	30	0.244	

期中の平均基準価額は、12,504円です。

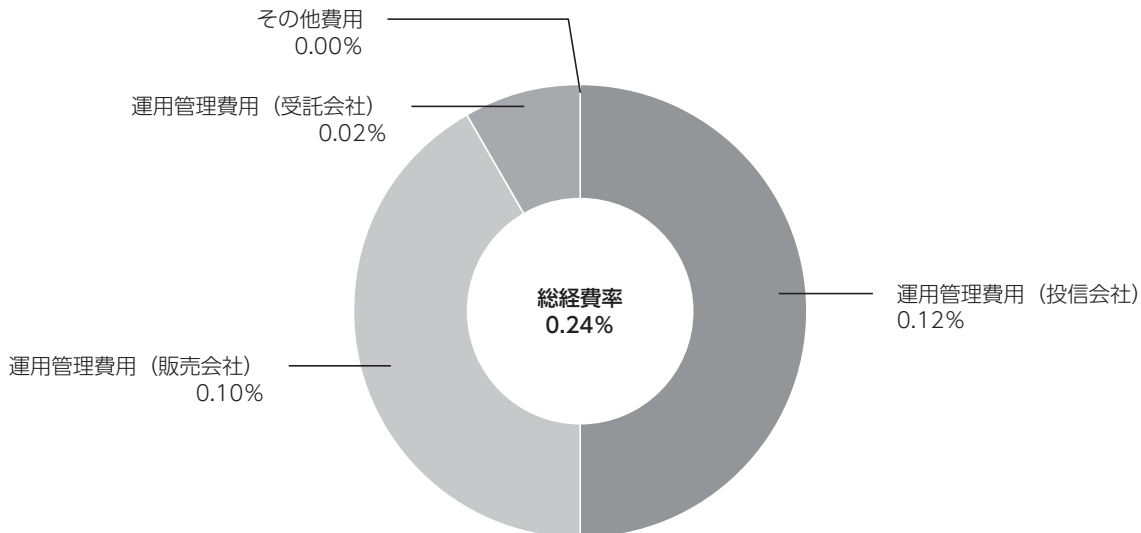
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.24%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年1月27日～2022年1月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド	千口 99,037	千円 130,813	千口 21,964	千円 29,600

○株式売買比率

(2021年1月27日～2022年1月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,055,136千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,191,515千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.72

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年1月27日～2022年1月26日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ DCジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス>

該当事項はございません。

<ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 1,577	百万円 493	% 31.3	百万円 478	百万円 122	% 25.5
投資信託証券	28	8	28.6	4	1	25.0
株式先物取引	256	256	100.0	257	257	100.0

平均保有割合 3.6%

*平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド>

種 類	買 付 額	売 付 額	当期末保有額
株式	百万円 1	百万円 2	百万円 -

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド>

種 類	買 付 額
株式	百万円 2
投資信託証券	1

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	0.491千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.47千円
(B) / (A)	95.7%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱HCキャピタル、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年1月27日～2022年1月26日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 1	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2022年1月26日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド	千口 957	千口 78,030	千円 101,042

○投資信託財産の構成

(2022年1月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド	千円 101,042	% 99.2
コール・ローン等、その他	835	0.8
投資信託財産総額	101,877	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	101,877,693
コール・ローン等	487,774
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド(評価額)	101,042,051
未収入金	347,868
(B) 負債	828,174
未払解約金	739,129
未払信託報酬	88,045
その他未払費用	1,000
(C) 純資産総額(A-B)	101,049,519
元本	81,674,190
次期繰越損益金	19,375,329
(D) 受益権総口数	81,674,190口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,372円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,000,000円
 期中追加設定元本額 114,917,482円
 期中一部解約元本額 34,243,292円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2372円です。

②分配金の計算過程

項 目	2021年1月27日～ 2022年1月26日
費用控除後の配当等収益額	564,203円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	18,731,276円
分配準備積立金額	79,850円
当ファンドの分配対象収益額	19,375,329円
1万口当たり収益分配対象額	2,372円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況 (2021年1月27日～2022年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10
支払利息	△ 10
(B) 有価証券売買損益	△ 2,784,213
売買益	995,053
売買損	△ 3,779,266
(C) 信託報酬等	△ 107,791
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,892,014
(E) 前期繰越損益金	79,850
(F) 追加信託差損益金	22,187,493
(配当等相当額)	(13,872,779)
(売買損益相当額)	(8,314,714)
(G) 計(D+E+F)	19,375,329
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	19,375,329
追加信託差損益金	22,187,493
(配当等相当額)	(14,028,356)
(売買損益相当額)	(8,159,137)
分配準備積立金	644,053
繰越損益金	△ 3,456,217

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

《第4期》決算日2022年1月26日

[計算期間：2021年1月27日～2022年1月26日]

「ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド」は、
1月26日に第4期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として対象インデックスに採用されているわが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。 株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。
主要運用対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	期 騰 落	率	期 騰 落	率				
(設定日) 2018年10月22日	円	%			%	%	%	百万円
	10,000	—	2,431.61	—	—	—	—	199
1期(2019年1月28日)	9,292	△ 7.1	2,252.79	△ 7.4	90.8	8.2	0.8	190
2期(2020年1月27日)	10,850	16.8	2,637.05	17.1	93.3	5.3	1.4	324
3期(2021年1月26日)	12,225	12.7	2,971.63	12.7	96.2	2.7	1.2	695
4期(2022年1月26日)	12,949	5.9	3,143.10	5.8	97.4	1.0	1.6	1,834

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、業種内において相対的にESG（環境、社会、ガバナンス）評価が優れた企業で構成されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数は、親指数（MSCI ジャパンIMI トップ700指数：時価総額上位700銘柄）構成銘柄の中から、親指数における各業種分類の時価総額50%を目標に、ESG評価に優れた企業を選別して構築される指数です。この選別手法により、ESG評価の高い企業を選ぶことで発生しがちな業種の偏りが抑制されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2021年1月26日	円	%		%	%	%	%
	12,225	—	2,971.63	—	96.2	2.7	1.2
1月末	11,971	△ 2.1	2,909.33	△ 2.1	96.1	2.6	1.3
2月末	12,256	0.3	2,975.90	0.1	96.2	2.5	1.2
3月末	12,902	5.5	3,130.42	5.3	95.7	2.7	1.3
4月末	12,457	1.9	3,022.29	1.7	96.0	2.7	1.3
5月末	12,699	3.9	3,081.77	3.7	96.6	1.6	1.9
6月末	12,832	5.0	3,115.19	4.8	96.6	1.5	1.9
7月末	12,572	2.8	3,052.59	2.7	96.6	1.4	1.9
8月末	13,051	6.8	3,167.48	6.6	96.8	1.4	1.8
9月末	13,650	11.7	3,313.57	11.5	96.9	1.3	1.7
10月末	13,590	11.2	3,299.76	11.0	95.8	2.5	1.7
11月末	13,120	7.3	3,186.60	7.2	95.9	2.2	1.7
12月末	13,623	11.4	3,307.38	11.3	97.6	1.1	1.7
(期 末) 2022年1月26日	12,949	5.9	3,143.10	5.8	97.4	1.0	1.6

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.9%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.8%)を0.1%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

● 投資環境について

◎ 国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

期首から2021年9月中旬にかけては、衆議院早期解散報道で追加経済対策への期待が高まったことや新型コロナウイルスのワクチン接種普及による経済正常化への期待等により国内株式市況は上昇しました。

9月下旬から期末にかけては、中国恒大集団を巡る債務問題への懸念や米国長期金利上昇等を背景に国内株式市況は下落しました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 資産のほぼ全額を株式（先物・不動産投資信託証券（REIT）を含む）に投資しました。
- ・ 株式ポートフォリオはベンチマークであるMSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異について

ベンチマークは5.8%の上昇になったため、乖離は0.1%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ 銘柄選択要因によるものです。

(主なマイナス要因)

- ・ 取引要因によるものです。

○ 今後の運用方針

- ・ ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2021年1月27日～2022年1月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	0	0.001	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
合 計	(0)	(0.001)	
期中の平均基準価額は、13,072円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年1月27日～2022年1月26日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		502	1,577,111	160	478,024
		(46)	()		

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	MCUBS MidCity投資法人	千口 0.001 (△0.005)	千円 99 (△ 473)	千口 -	千円 -
	産業ファンド投資法人	0.008	1,617	0.001	178
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	0.004	1,337	0.002	644
	日本プロジスリート投資法人	0.011	3,988	0.003	1,060
	ヒューリックリート投資法人	0.005	883	-	-
	野村不動産マスターファンド投資法人	0.02	3,372	0.004	659
	日本ビルファンド投資法人	0.01	6,972	-	-
	日本都市ファンド投資法人	0.035 (0.012)	3,732 (473)	0.009	958
	オリックス不動産投資法人	0.015	2,900	0.005	968
	日本プライムリアルティ投資法人	0.005	2,130	-	-
ジャパンエクセレント投資法人	0.008	1,210	-	-	
合計		0.122 (0.007)	28,246 (-)	0.024	4,469

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	株式先物取引	百万円 256	百万円 257	百万円 -	百万円 -

○株式売買比率

(2021年1月27日～2022年1月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	2,055,136千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,191,515千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.72

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年1月27日～2022年1月26日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	1,577	493	31.3	478	122	25.5
投資信託証券	28	8	28.6	4	1	25.0
株式先物取引	256	256	100.0	257	257	100.0

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 1	百万円 2	百万円 -

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
株式	百万円 2
投資信託証券	1

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	14千円
うち利害関係人への支払額 (B)	14千円
(B) / (A)	95.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱HCキャピタル、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2022年1月26日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
水産・農林業 (0.0%)				
マルハニチロ	0.1	0.3		727
鉱業 (0.4%)				
INPEX	2.7	6.6		7,200
建設業 (2.5%)				
コムシスホールディングス	0.3	0.7		1,898
大成建設	0.5	1.2		4,494
大林組	1.7	4.2		3,889
清水建設	1.4	3.6		2,739
鹿島建設	1.2	2.9		3,987
戸田建設	0.6	1.5		1,093
大東建託	0.2	—		—
住友林業	0.3	0.9		1,825
大和ハウス工業	1.5	3.7		12,443
積水ハウス	1.6	4		9,356
エクシオグループ	0.3	0.6		1,402
高砂熱学工業	0.1	0.3		568
食料品 (3.0%)				
ヤクルト本社	0.3	—		—
サッポロホールディングス	0.2	0.4		886
アサヒグループホールディングス	—	2.9		13,821
キリンホールディングス	2.1	5.3		9,797
サントリー食品インターナショナル	0.4	0.9		3,910
不二製油グループ本社	0.1	0.3		707
キッコーマン	0.4	0.9		7,641
味の素	1.2	3		9,537
キュービー	0.3	0.7		1,640
ハウス食品グループ本社	0.2	0.4		1,181
カゴメ	0.2	—		—
ニチレイ	0.3	0.7		1,843
日清食品ホールディングス	0.2	0.4		3,228
繊維製品 (0.5%)				
東洋紡	—	0.5		641
帝人	0.5	1.2		1,706

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
東レ	3.6	9		6,493
パルプ・紙 (0.1%)				
日本製紙	0.3	0.6		687
レンゴー	0.5	1.1		927
化学 (8.8%)				
クラレ	0.8	1.9		1,962
旭化成	3.3	8.1		9,027
昭和電工	0.4	—		—
住友化学	3.9	9.6		5,433
信越化学工業	0.9	2.3		41,584
カネカ	0.1	0.3		1,104
三井化学	0.5	1.2		3,696
東京応化工業	0.1	0.2		1,308
三菱ケミカルホールディングス	3.3	8.3		7,262
ダイセル	0.6	1.7		1,390
積水化学工業	0.9	2.4		4,615
宇部興産	0.3	0.7		1,430
日本化薬	0.3	0.9		998
花王	1.3	3.1		18,100
関西ペイント	0.5	1.1		2,664
D I C	0.2	0.5		1,455
東洋インキSCホールディングス	0.1	0.2		377
富士フィルムホールディングス	—	2.3		17,634
資生堂	1	2.6		15,124
日東電工	0.4	0.9		7,929
ニフコ	0.2	0.5		1,742
ユニ・チャーム	1.1	2.6		12,108
医薬品 (5.8%)				
協和キリン	0.7	1.7		4,945
アステラス製薬	4.8	12		22,608
大日本住友製薬	0.5	1.2		1,576
塩野義製薬	0.7	1.7		10,874
中外製薬	1.7	4.3		15,897
科研製薬	0.1	—		—

ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
エーザイ	0.7	1.5	8,853	
小野薬品工業	1	2.4	6,547	
持田製薬	0.1	0.2	702	
参天製薬	0.9	2.3	3,045	
キッセイ薬品工業	0.1	—	—	
第一三共	4.4	11.3	29,380	
大塚ホールディングス	1	—	—	
石油・石炭製品 (0.5%)				
出光興産	0.5	—	—	
ENEOSホールディングス	8	19.8	8,856	
ガラス・土石製品 (0.6%)				
TOTO	0.4	0.9	4,423	
日本碍子	0.7	1.7	3,177	
日本特殊陶業	0.4	1	1,917	
ニチアス	0.2	0.4	1,020	
鉄鋼 (0.2%)				
大同特殊鋼	0.1	—	—	
日立金属	0.6	1.4	2,914	
非鉄金属 (0.7%)				
日本軽金属ホールディングス	0.1	0.4	710	
三菱マテリアル	0.3	0.7	1,433	
住友金属鉱山	0.6	1.6	8,241	
DOWAホールディングス	—	0.3	1,518	
機械 (5.8%)				
三浦工業	0.2	0.6	2,034	
タクマ	0.2	0.4	566	
ナブテスコ	0.3	0.7	2,411	
サトーホールディングス	0.1	0.2	402	
小松製作所	2.3	5.7	16,014	
日立建機	0.3	0.7	2,062	
クボタ	2.7	6.6	16,094	
荏原製作所	0.2	0.6	3,378	
ダイキン工業	0.6	1.6	38,560	
栗田工業	—	0.6	2,751	
ダイフク	0.3	0.7	5,565	
グローリー	0.1	0.3	635	
セガサミーホールディングス	0.5	1.1	2,101	
ホシザキ	0.1	0.4	3,336	
NTN	1	2.6	595	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
日立造船	—	1	743	
三菱重工業	0.8	2.1	6,327	
電気機器 (24.0%)				
日清紡ホールディングス	0.3	0.9	838	
イビデン	0.3	0.7	4,151	
コニカミノルタ	1.2	2.9	1,458	
日立製作所	—	6.2	37,913	
三菱電機	4.7	11.8	17,092	
安川電機	0.6	1.5	7,080	
東芝テック	0.1	0.2	837	
オムロン	0.5	1.2	10,912	
ジーエス・ユアサ コーポレーション	0.2	0.4	970	
日本電気	0.7	1.6	7,872	
富士通	0.5	1.3	23,205	
アルバック	0.1	0.3	1,755	
パナソニック	5.7	14.3	18,096	
シャープ	0.6	—	—	
アンリツ	0.4	0.9	1,415	
ソニーグループ	3.3	8.1	102,222	
TDK	0.3	2.5	9,812	
ヒロセ電機	0.1	0.2	3,342	
日本航空電子工業	0.1	0.3	555	
横河電機	0.6	1.5	2,844	
アズビル	0.3	0.8	3,588	
日本光電工業	0.2	0.5	1,522	
キーエンス	0.5	1.2	69,264	
シスメックス	0.4	1.1	11,863	
スタンレー電気	0.3	0.8	2,121	
ウシオ電機	0.2	0.6	1,072	
カシオ計算機	0.5	—	—	
村田製作所	1.5	3.7	31,002	
東京エレクトロン	0.4	1	56,410	
輸送用機器 (10.4%)				
デンソー	1.1	2.8	23,819	
川崎重工業	0.4	0.9	1,989	
トヨタ自動車	5.5	68.5	152,172	
日野自動車	0.7	1.9	1,844	
ヤマハ発動機	—	1.9	5,139	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
精密機器 (1.5%)			
テルモ	—	4.2	17,501
島津製作所	0.6	1.5	6,127
ニコン	0.8	2	2,406
シチズン時計	0.7	1.7	807
その他製品 (2.9%)			
大日本印刷	0.6	1.4	3,934
アシックス	0.4	1	2,144
ヤマハ	0.3	0.9	4,599
リンテック	0.1	0.3	786
任天堂	0.3	0.7	39,410
コクヨ	0.2	0.5	830
電気・ガス業 (1.2%)			
中部電力	1.7	4.2	5,245
中国電力	0.8	1.9	1,772
九州電力	1	2.6	2,236
レノバ	—	0.2	327
東京瓦斯	1	2.4	5,316
大阪瓦斯	1	2.4	4,651
東邦瓦斯	0.2	0.5	1,482
陸運業 (3.7%)			
東武鉄道	0.5	1.2	3,189
相鉄ホールディングス	0.2	0.5	1,049
東急	1.3	3.2	4,806
小田急電鉄	0.8	1.9	3,839
京王電鉄	0.3	0.7	3,598
東日本旅客鉄道	0.8	2	13,328
西日本旅客鉄道	0.4	1.4	6,731
西武ホールディングス	—	1.5	1,671
西日本鉄道	0.2	0.4	1,022
近鉄グループホールディングス	0.4	1.1	3,613
阪急阪神ホールディングス	0.6	1.5	4,927
南海電気鉄道	0.3	0.7	1,549
名古屋鉄道	0.5	1.2	2,162
日本通運	0.2	—	—
山九	0.1	0.4	1,840
センコーグループホールディングス	0.3	0.7	639
福山通運	0.1	0.2	719
日立物流	0.1	0.2	1,042

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
九州旅客鉄道	0.4	0.9	2,132
SGホールディングス	0.8	2.1	5,025
NIPPON EXPRESSホールディン	—	0.5	3,375
海運業 (0.5%)			
日本郵船	0.4	1	8,250
情報・通信業 (6.6%)			
野村総合研究所	0.8	2.2	9,284
メルカリ	0.2	0.7	3,087
Zホールディングス	—	17.3	9,705
ネットワンシステムズ	0.2	0.6	1,721
日本ユニシス	0.2	0.5	1,520
日本電信電話	3.4	8.3	26,726
KDDI	4.2	10.4	37,013
ソフトバンク	7.5	18.5	26,704
カブコン	0.2	—	—
SCSK	0.1	1	1,966
卸売業 (2.0%)			
アルフレッサ ホールディングス	0.5	1.2	1,916
神戸物産	0.3	—	—
TOKAIホールディングス	0.2	0.6	516
シップヘルスケアホールディングス	0.1	0.5	1,284
メディバルホールディングス	0.5	—	—
アズワン	—	0.2	1,164
日本ライフライン	0.2	0.4	420
伊藤忠商事	3.5	7.7	27,958
キャノンマーケティングジャパン	0.1	0.3	674
サンゲツ	0.1	0.3	473
スズケン	0.2	0.4	1,344
小売業 (2.5%)			
ローソン	0.1	0.3	1,473
セリア	0.1	—	—
DCMホールディングス	0.3	0.8	865
ジョイフル本田	0.1	—	—
すかいらくホールディングス	0.5	—	—
丸井グループ	0.5	1.2	2,581
イオン	1.7	4.2	10,556
ケーズホールディングス	0.5	1.1	1,225
アインホールディングス	0.1	—	—
ヤマダホールディングス	1.9	4.4	1,711

ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
ニトリホールディングス	0.2	—	—	—
ファーストリテイリング	0.1	0.4	27,048	—
銀行業 (3.1%)				
りそなホールディングス	5.4	13.3	6,360	—
三井住友トラスト・ホールディングス	0.9	2.2	8,775	—
三井住友フィナンシャルグループ	3.4	8.4	34,792	—
千葉銀行	1.4	3.4	2,492	—
静岡銀行	1.1	2.9	2,612	—
山口フィナンシャルグループ	0.5	1.3	907	—
証券、商品先物取引業 (0.6%)				
野村ホールディングス	—	19.8	9,987	—
保険業 (4.0%)				
SOMPOホールディングス	0.9	2	10,584	—
MS&ADインシュアランスグループホール	1.2	2.9	11,431	—
第一生命ホールディングス	2.8	6.5	16,422	—
東京海上ホールディングス	1.6	4.1	27,802	—
T&Dホールディングス	1.4	3.5	5,827	—
その他金融業 (1.1%)				
芙蓉総合リース	—	0.1	763	—
東京センチュリー	0.1	0.2	1,104	—
イオンフィナンシャルサービス	0.3	—	—	—
オリエントコーポレーション	1.3	—	—	—
日立キャピタル	0.1	—	—	—
オリックス	3.4	7.9	18,545	—
三菱HCキャピタル	1	—	—	—

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
日本取引所グループ	1.3	—	—	—
不動産業 (1.9%)				
ヒューリック	0.8	2.4	2,522	—
野村不動産ホールディングス	0.3	0.8	2,075	—
東急不動産ホールディングス	1.6	3.9	2,507	—
三井不動産	2.4	5.9	14,000	—
三菱地所	3.1	7.6	12,452	—
サービス業 (5.1%)				
総合警備保障	0.2	0.5	2,132	—
ケネディクス	0.5	—	—	—
H. U. グループホールディングス	0.1	0.3	866	—
オリエンタルランド	0.5	1.3	24,050	—
ダスキン	0.1	0.2	544	—
ユー・エス・エス	0.6	—	—	—
楽天グループ	2.2	—	—	—
テクノプロ・ホールディングス	0.1	0.7	2,093	—
リクルートホールディングス	3.5	8.8	48,294	—
乃村工藝社	0.2	0.5	453	—
セコム	0.5	1.4	11,242	—
メイテック	0.1	0.2	1,274	—
ベネッセホールディングス	—	0.4	899	—
合 計	株数・金額	206	594	1,786,476
	銘柄数<比率>	223	212	<97.4%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

国内投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
MCUBS MidCity投資法人	千口 0.004	千口 —	千円 —	% —
産業ファンド投資法人	0.005	0.012	2,307	0.1
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	0.002	0.004	1,230	0.1
日本プロジスリート投資法人	0.005	0.013	4,667	0.3
ヒューリックリート投資法人	0.003	0.008	1,297	0.1
野村不動産マスターファンド投資法人	0.011	0.027	4,028	0.2
日本ビルファンド投資法人	—	0.01	6,460	0.4
日本都市ファンド投資法人	0.007	0.045	4,153	0.2
オリックス不動産投資法人	0.007	0.017	2,759	0.2
日本プライムリアルティ投資法人	—	0.005	1,830	0.1
ジャパンエクセレント投資法人	—	0.008	1,008	0.1
合 計	口 数・金 額 0.044	0.149	29,742	
	銘柄 数<比 率>	8	10	<1.6%>

(注) 比率および合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄 別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国 内	株式先物取引	TOPIX	百万円 18	百万円 —

○投資信託財産の構成

(2022年1月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,786,476	% 96.8
投資証券	29,742	1.6
コール・ローン等、その他	28,598	1.6
投資信託財産総額	1,844,816	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,844,816,743
コール・ローン等	25,057,383
株式(評価額)	1,786,476,520
投資証券(評価額)	29,742,000
未収配当金	1,810,840
差入委託証拠金	1,730,000
(B) 負債	10,148,369
未払金	9,800,490
未払解約金	347,868
未払利息	11
(C) 純資産総額(A-B)	1,834,668,374
元本	1,416,807,270
次期繰越損益金	417,861,104
(D) 受益権総口数	1,416,807,270口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,949円

<注記事項>

- ①期首元本額 569,311,593円
 期中追加設定元本額 1,157,030,452円
 期中一部解約元本額 309,534,775円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2949円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

eMAXIS ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス	846,439,759円
国内株式セレクション(ラップ向け)	462,595,753円
三菱UFJ D CジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス	78,030,776円
アドバンスト・バランスⅣ(FOFs用)(適格機関投資家限定)	25,424,352円
アドバンスト・バランスⅢ(FOFs用)(適格機関投資家限定)	4,316,630円
合計	1,416,807,270円

○損益の状況 (2021年1月27日～2022年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	23,120,240
受取配当金	23,110,178
受取利息	59
その他収益金	15,446
支払利息	△ 5,443
(B) 有価証券売買損益	15,803,017
売買益	122,116,973
売買損	△106,313,956
(C) 先物取引等取引損益	1,555,700
取引益	3,567,750
取引損	△ 2,012,050
(D) 当期損益金(A+B+C)	40,478,957
(E) 前期繰越損益金	126,681,497
(F) 追加信託差損益金	336,934,275
(G) 解約差損益金	△ 86,233,625
(H) 計(D+E+F+G)	417,861,104
次期繰越損益金(H)	417,861,104

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。